

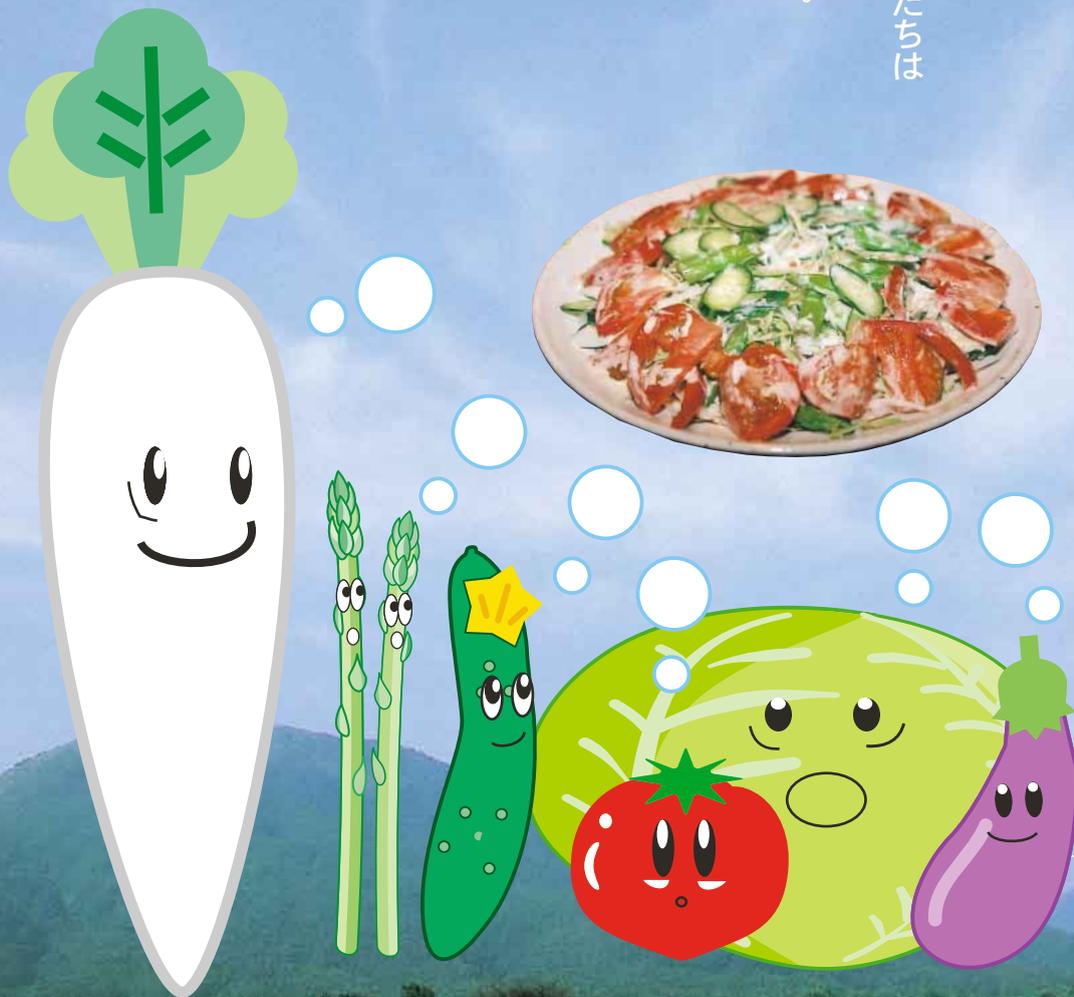
広報 まにわ 8

第4号

2005

人と環境にやさしい杜市づくり

わたしたち野菜(予算)は、
広い真庭の大地にまかれた
種から生まれました。
真庭市で味付けされたわたしたちは
美味しいサラダになる
(役に立つ)ことを願っています。



真庭市初めての予算 平成17年度真庭市当初予算

主な記事 ■ 私たちも応援します(国体) P8から ■ 動きはじめた取り組み「地域自主組織」 P12から

安らぎと賑わいのある杜市づくりへ挑む

真庭市初めての予算

平成17(2005)年度の真庭市予算が、市議会6月定例会で承認されました。市初めての予算には旧町村事業を引き継いだものも含まれますが、市として独自の味付けも行われています。今月号では、その概略について、一般会計を中心にお知らせします。



はじめに

真庭市では、旧町村から市へ引き継がれた業務がスムーズに移行するように、市誕生後の3カ月間を暫定期間とし、その期間だけの予算を編成して仕事を進めてきました。

この6月、発足した真庭市議会の6月議会定例会で、この暫定予算を含む平成17年度の真庭市本予算が可決されました。

平成17年度真庭市当初予算は、一般会計と特別会計、公営企業会計を合わせた総額が570億4,371万2,000円となりました。

市になって…

市の会計は、大きく分けて一般会計と特別会計、そして公営企業会計に分かれます。

それぞれの会計を簡単に説明すると、一般会計は、市会計の中心で、市が業務を運営するための基本的な経費を計上したものです。特別会計は特定の事業を行うために、特定の収入で特定の支出として使用するため一般会計とは区別したものです。公営企業会計とは、法律によって自治体でも収益を上げても良いと認められた会計ということになります。

一般会計と特別会計を、家庭に置き換えると一般会計は日々の生活をおくるための主会計、特別会計は医療や生活の向上、安全といったものに備えたもの、また、目的があるために分類した会計と言い換えることができるかもしれません。

一般会計と特別会計を、家庭に置き換えると一般会計は日々の生活をおくるための主会計、特別会計は医療や生活の向上、安全といったものに備えたもの、また、目的があるために分類した会計と言い換えることができるかもしれません。

真庭市

会計名	平成17年度予算額
一般会計	313億3,481万8千円
特別会計合計(16)	226億1,736万5千円
公営企業会計合計(3)	30億9,152万9千円

- 村 村 村
- 村 町 町
- 町 町 町
- 広域連合
- 一部事務組合

平成17年度 真庭市当初予算

570億4,371万2千円

一般会計+特別会計+公営企業会計





ジャージーくんの
一言
ひとこと



激変緩和措置とは…一度に急激な変化が起きないようにすること。地方自治体の多くは、財政をこの交付税に依存しています。真庭市に限らず、合併した自治体にとっては、普通交付税の減額が始まる10年後に備えて体力をつけることが大きな課題なんだモ～。

真庭市特別会計

	特別会計名	予算額
1	高齢者住宅整備資金貸付事業会計	1,743万2千円
2	牧場事業会計	1,490万6千円
3	国民健康保険事業会計	50億2,877万7千円
4	老人保健事業会計	82億5,367万1千円
5	介護保険事業会計	38億8,596万2千円
6	介護保険事業(介護サービス勘定)会計	1,120万9千円
7	簡易水道事業会計	12億8,958万7千円
8	浄化槽事業会計	9,541万8千円
9	農業集落排水事業会計	7億5,671万4千円
10	下水道事業会計	24億2,048万4千円
11	分譲宅地事業会計	2,420万6千円
12	津黒高原観光事業会計	1億6,289万0千円
13	クリエイト菅谷事業会計	2,406万2千円
14	温泉事業会計	1億4,059万0千円
15	交通災害事業会計	1,591万7千円
16	農業共済事業会計	4億7,554万0千円

公営企業会計

1	上水道事業会計	12億6,548万1千円
2	国民宿舎事業会計	1億8,767万4千円
3	国民健康保険湯原温泉病院事業会計	16億3,837万4千円

市財政に待ちかまえるもの

旧9町村会計が合併して市の会計へ。正確には解散した真庭広域連合と一部事務組合も会計上では合併したことになります。当然ですが、市財政は大きな会計になりました。

会計規模は旧町村時代から見れば、はるかに大きくなりましたが、誕生した真庭市には、これから先、厳しい環境が待ち受けています。国の財政が厳しくなる中で進められる国庫補助負担金、地方交付税の縮減、税源移譲のあり方。いわゆる「三位一体改革」が地方へ突きつけているものは、真庭市の大きな課題です。

合併特例法によって真庭市にはこの後10年間、旧9町村単位で積算された額が普通交付税として、国から交付されます。しかし、交付税は、その後、5年の激変緩和措置期間を経て、真庭市一本の積算となります。すなわち、普通交付税が旧9町村と比べれば、大幅な減額ということが予測されます。スタートしたばかりの真庭市ですが、市の振興策を考えるだけでなく、10年先を見越して財政面でも合併効果を高める行財政改革の実施が急がれています。





平成17年度
一般会計

313億3,481万8千円の内訳

一般会計は、市予算の中核です。(グラフ表記は千円以下を切り捨てています)

配等割交付金 856万円(0.1%未満) | 交通安全対策特別交付金 919万円(0.1%未満) | 株式譲渡所得割交付金 423万円(0.1%未満)

地方特例交付金 1億3,824万円(0.4%) | ゴルフ場利用税交付金 6,190万円(0.2%)

自動車取得税交付金 1億7,749万円(0.6%) | 利子割交付金 3,608万円(0.6%)

地方消費税交付金 4億8,801万円(1.6%)

地方譲与税 5億7,300万円(1.8%)

国庫支出金 19億8,756万円(6.3%)

県支出金 25億1,888万円(8.1%)

市債 39億6,370万円(12.7%)

市税 47億2,290万円(15.1%)

繰越金 19億7,121万円(6.3%)

繰入金 7億121万円(2.2%)

分担金及び負担金 5億6,287万円(1.8%)

使用料及び手数料 4億2,086万円(1.8%)

財産収入 1億690万円(1.4%)

諸収入 2億8,004万円(0.9%)

↑ 自主財源

↓ 依存財源

地方交付税 126億189万円(40.2%)

一般会計歳入

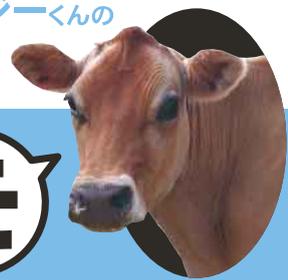
市財政の中核、一般会計の313億3,481万8千円を、旧9町村と解散した真庭広域連合、一部事務組合の平成16年度予算合計額と比較すると、約2%の6億3,238万円減少した予算となりました。

歳入で最も大きいのは全体の40.2%を占める126億189万円の地方交付税。ついで15.1%の市税、47億2,290万円となっています。

この市税を、旧町村時代の合計額と比較してみると、市税全体で3.2%の減となります。この減額は、合併前、一部の町村で採用していた固定資産税の課税率(1.5~1.6%)を、真庭市では標準課税率の1.4%に改めました。この差額、2億円が減額となったことによります。

交付税は、旧町村時代の平成16年度合計額をほぼ確保できる見込みで、国庫支出金と県支出金が増額となりました。国庫支出金は、予定されている学校建設にともなう補助と、生活保護事務が県から市に移されたため大幅な増額となりました。また、県支出金の増額は岡山国体開催補助金によるものです。

ジャージーくんの一言



一般会計の歳入

歳入は市に入ってくるお金のこと。歳入全体で市が独自に確保できる自主財源は28%の87億6,602万円。残りの72%、225億6,879万円は国・県に依存した財源となるモ~。

真庭市初めての予算



今年度歳出の主な事業は
次ページでご紹介します。

(10年間)を予定しています。

合併特例債の対象事業として今年度は、子育て支援対策の一環として幼稚園と保育園が融合した幼児教育センター建設、高規格救急車の導入、地域活動推進事業に活用する基金積み立て

算に計上しました。
合併特例債の対象事業として今年度は、子育て支援対策の一環として幼稚園と保育園が融合した幼児教育センター建設、高規格救急車の導入、地域活動推進事業に活用する基金積み立て

昨年台風による市内山林被害には、国・県補助金の助成を受ける復旧事業があります。真庭市では、さらに市独自で上乗せ補助を行うことを決め、当初予算に計上しました。

新市建設計画の重点プロジェクト中の事業では、情報化推進、ラストワンマイル推進の準備として計画策定費を総務費に、また、バイオマスエネルギー利活用推進のための計画策定費を、農林水産業費に計上しました。

歳出を目的別に分類すると、歳出第一位は民生費、続いて公債費となりました。(下グラフ参照)。

今年度予算では合併協議が基となっているため、旧町村などから引き継いだ事業が歳出予算で多くの部分を占めます。道路新設改良、下水道整備、上水道施設整備、学校建設、温水プール建設、晴れの国おかやま国体開催、林道整備、公営住宅建設など、これら事業を優先的に歳出予算の中に計上しています。

一般会計の歳出

その他

災害復旧費
7,221万円(0.2%)
予備費
3,865万円(0.1%)

商工費
4億7,495万円(1.5%)

諸支出金
3億591万円(1.0%)

議会費
2億8,987万円(0.9%)

消防費
10億7,756万円(3.4%)

民生費
58億5,559万円(18.7%)

衛生費
27億9,316万円(8.9%)

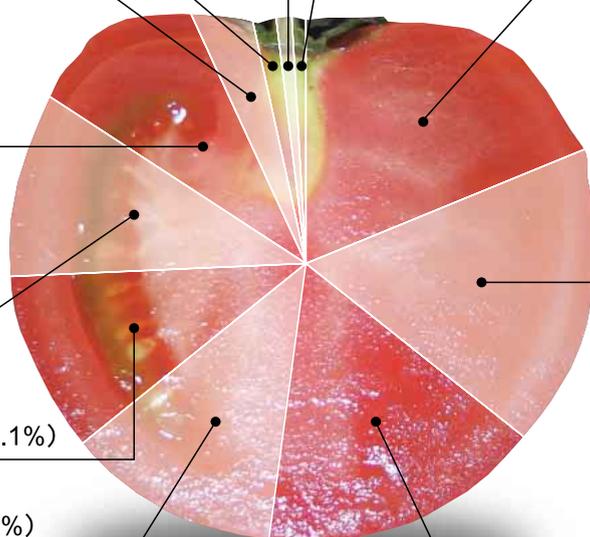
農林水産業費
30億9,104万円(9.9%)

公債費
53億1,031万円(16.9%)

総務費
31億6,106万円(10.1%)

土木費
37億5,541万円(12%)

教育費
51億901万円(16.3%)



一般会計歳出 (目的別歳出)

歳出第1位となった民生費。国民健康保険・介護保険特別会計への一般会計からの繰り出しが14億円を超えたんだモ〜。

ジャージークんの一言
ひこと

モ

歳出グラフの目的別予算金額を市民の数で割ってみます。市民皆さん1人あたりでいくらになるか見て欲しいモ〜

※2005年4月1日時点の人口
54,150人で算出

- 民生費 ……108,136円
- 公債費(借入金返済) ……98,066円
- 教育費 ……94,349円
- 土木費 ……69,351円
- 総務費 ……58,375円
- 農林水産業費 ……57,082円
- 衛生費 ……51,581円
- 消防費 ……19,899円
- 商工費 ……8,771円
- 諸支出金 ……5,649円
- 議会費 ……5,353円
- 災害復旧費 ……1,333円
- 予備費 ……713円

この額を合計して
市民1人あたりの
予算額をみると…

578,658円

一般会計でみる 主要事業



(単位：円)

単県老人医療費給付事業	50,774,000
老人保険事業特別会計は、82億円を超えています	
介護保険繰出金(医療費給付費)	570,627,000
介護保険繰出金(介護給付)	465,866,000
介護保険特別会計への繰り出し金です	
湯原温泉病院会計補助金	181,141,000
救急・不採算・建設改良の基準に基づき補助を行います	
水道事業会計補助金	166,770,000
簡易水道事業会計補助金	324,016,000
公営企業会計、特別会計への繰り出し金です。真庭市の水道普及率は86.04%です。17年度は上水道整備で久世・勝山地区で4か所、簡易水道整備では美甘・湯原地区で4か所です	
農業集落排水事業会計繰出金	204,275,000
特別会計への繰り出し金です。鹿田・美川地区で処理施設建設へ。上水田・山田地区で事業立ち上げの予定です	
下水道事業会計繰出金	786,662,000
特別会計への繰り出し金です。蒜山地区では17年度で普及率は100%へ。落合地区では着手を目指し調査中、久世・勝山地区では敷設が進んでいます	
長期償還元金	4,571,155,000
長期償還利子	774,293,000
旧町村から引き継いだ借入金の今年度返済額です	
真庭市斎場整備事業(委託)	5,000,000
広域連合で検討されていた斎場の計画策定費です	
岡山県中部環境施設組合負担金	489,898,000
一部事務組合(クリーンセンターコスモス)負担金です	
重度心身障害者医療給付事業	170,849,000
身体障害者支援費(施設訓練)	133,361,000
知的障害者支援費(施設訓練)	293,916,000
生活保護費	503,342,000
広域化で地域福祉低減がないことが優先されます。障害者・低所得者支援のための支援費です	
児童手当	238,531,000
児童扶養手当	117,423,000
!	平成32年の真庭市人口の予測推計は約46,400人です。子育て支援は市の一大課題です。乳幼児医療費給付を中学校就学前まで引き上げる予算措置は、9月の補正予算で計上する予定です

政務調査費交付金	10,800,000
真庭市では議員の政治活動に調査費が支給されます	
交通安全施設整備事業	10,799,000
道路カーブミラーなど付帯設備の整備費です	
小型動力ポンプ積載車(2台)	7,400,000
小型動力ポンプ(6台)	7,350,000
積載車は久世消防団へ2台。小型ポンプは落合消防団へ3台、勝山消防団へ3台納入です	
広報発行費	21,266,000
広報まにわ発行予算です	
振興基金積立金	300,000,000
毎年3億円を10年間積み立て、果実を地域振興推進にあてます	
過疎バス対策費	61,418,000
市に関係する10路線を運行するバス事業に対する支援です	
合併記念式典	460,1000
合併記念式典は8月6日(土)、勝山文化センターで開催	
振興計画策定費	12,685,000
新市建設計画に基づく真庭市振興計画を策定します	
地域活動費助成金	50,940,000
自治会は市内で845。3,000円×世帯数で支給です	
情報計画策定事業	6,000,000
真庭市ホームページ構築事業	10,000,000
広域情報ネットワーク管理費	59,777,000
!	現在、各支局・主要施設間を結ばれている光ファイバー網を各家庭・企業まで延長するラストワンマイル事業。今年度はその計画策定を行います
国勢調査費	28,847,000
平成17年度は国勢調査実施年です。ご協力を	
温水プール建設事業	214,100,000
25mコース5本を含む施設を整備中。場所は勝山地区	
国保基金安定(税軽減分)繰出金	178,670,000
"(保険者支援)繰出金	42,068,000
"(財政安定支援)繰出金	105,496,000
国民健康保険運営の安定化を図るための一般会計から特別会計への繰り出し金です	

真庭市初めての予算



道路新設改良事業(臨時交付金分)	152,423,000
道路新設改良事業(単独分)	195,770,000
道路新設改良事業(過疎分)	348,580,000
道路新設改良事業(辺地分)	118,109,000
道路新設改良事業(臨時・地方特定分)	132,033,000
起債事業を活用して、財源確保を図りながら交通網整備を図ります。17年度改良は41路線を計画しています	
高質空間形成施設整備事業	259,320,000
勝山・町並み保存地区内の電柱地中化・道路美化化を実施	
広域農道負担金	80,525,000
西河内(落合)・荒田(勝山)地区を結ぶ農道(県事業)負担金です	
国土調査事業	150,327,000
落合・勝山・美甘・湯原・中和・川上、各管内で調査が進行中	
公営住宅建設事業(補助)	752,823,000
原方建て替え(勝山)・寺前台金屋(久世)下水道接続	
晴れの国岡山国体開催事業	756,989,000
真庭市総決起大会も終了し、各競技開始もまもなく	
常備消防施設整備事業	40,774,000
今年度は、高規格救急車両1台を消防署湯原分署に配備します	
学校施設整備事業(補助)	678,779,000
楡邑小校舎(幼稚園施設含む)を改築します	
小学校施設整備事業(単独)	80,586,000
別所小学校、川東小学校の大規模改修費です	
中学校施設整備事業(補助)	772,395,000
北房中学校を改築します	
三坂グラウンド周辺整備事業	41,000,000
真庭やまびこスタジアム(久世地区)の周辺整備を実施	
合併浄化槽設置補助金	100,211,000
美甘・湯原支局管内地区を除く浄化槽設置補助金。美甘・湯原は特別会計で計上。18年度から統合されます	

中山間地域等直接支払交付金事業	185,473,000
真庭市ではこの事業が180集落で利用されています	
幼児教育センター建設事業	200,778,000
幼稚園・保育園を融合した子育て施設。建設地は落合地区	
畜産担い手育成総合整備事業	478,663,000
八束・川上地区の畜産業に対する事業費です	
民有林台風被災地風倒木整理事業補助金	175,924,000
<p>! 市内の風倒木被害面積は1,338ha、被害額は14億6千万円にも及びます。市では、国・県の補助に加え市独自で補助を上乗せします。激甚災害指定地区では森林所有者の負担率を5%までに、指定被害地造林事業については負担率を10%までに軽減します</p>	
森林整備地域活動支援交付金事業	98,992,000
本年度対象森林面積は9,897.08㍏です(予定)	
林道整備事業(補助)	91,038,000
水土保全整備事業(林道開設)	68,120,000
小規模林道整備事業	168,250,000
森林居住環境整備事業	
市内8路線の整備が継続または進められています	
バイオマス利活用推進事業	12,000,000
豊富な木質資源を活用するため、計画を策定します	
観光ポスター・パンフレットおよび看板修正事業	9,800,000
市の観光ポスター・パンフレットを制作、看板を真庭市へ	
商工会補助金	50,808,000
商工会もこの7月6日に合併基本協定に調印しました	
県建設事業負担金	167,049,000
真庭市に関連する岡山県建設事業への負担金です	

賑わいと安らぎの杜の都「真庭」 6つの基本戦略

- 地域資源を活かした産業振興によるまちづくり
- 交流・連携を支えるまちづくり
- 安心して暮らせるまちづくり
- 環境と共生したまちづくり
- 人と文化を育むまちづくり
- みんなでつくる杜市づくり

真庭市議会 6月定例会 井手市長 所信表明から

平成17度の真庭市予算は、旧町村から数多くの事業を引き継いで編成された予算となっています。

真庭市では、今後、新市建設計画に示された将来像実現に向けて取り組んでいきます。その手初めとして、今年度当初予算には「真庭市振興計画(仮称)」策定費を計上しています。

合併効果や、一体性を早期に生み出すため、創造・改革・融和を基本理念に計画を策定し、来年度予算編成に計画が反映できるように進めていきます。

「杜の都真庭づくり」は始まったばかり。ご協力をお願いします。

第60回国民体育大会
岡山県競技強化本部
山岳競技・少年女子の部候補選手

県立久世高等学校 3年
牧 美緒 さん(久見)



難関クリアで拍手を

中学1年生のとき、母が持ち帰った岡山国体山岳競技のちらしが、わたしのクライミング競技挑戦への始まりです。競技では、15m先の壁頂上を目指すルートの中に、必ずつかんで登らなければならないホールド（壁に埋め込まれた突起物）があります。制限時間の中でどこまで登れたかを競いますが、選手自身はこのルートの難関をクリアしたとき、練習を重ねた自分が強くなったことを感じているのではないのでしょうか。国体では全国から集まった選手が6分間の競技時間の中で、すべての成果を出し切ろうと努力します。応援する皆さんには選手が難関をクリアしたとき、声援と拍手を、ぜひ送っていただきたいと思っています。



わずかなホールドを頼りにのぼるクライミング競技

私たちも 応援します

第60回国民体育大会
『晴れの国おかやま国体』
第5回障害者スポーツ大会
『輝いて!おかやま大会』

近づく「晴れの国おかやま国体」、また、障害者の全国大会「輝いて!おかやま大会」の開催。市内では総決起大会が、7月26日に開催され、準備はラストスパートに入ってきました。

大会が近づく中、岡山県では、国体各競技候補選手、障害者大会の候補選手を発表し、現在正選手選考と県候補選手の強化練習が各競技で続けられています。正選手になるかどうかは時の運ですが、真庭市内から、また市内ゆかりの20名を超える選手が競技種目に打ち込んでいます。

今月は、候補選手の中から、市内で活躍している皆さんに、晴れの国おかやま国体、輝いておかやま大会に向けた応援メッセージをいただきました。

クライミング体験会

8/24(水) 13:30～ 湯原クライミングセンター

国体会場となる高さ15mの壁を登ってみませんか。やってみると意外とおもしろいですよ。

注意点 ・上履きをご持参ください ・小学生以下は保護者同伴 ・事前申し込み不要

問い合わせ先 晴れの国おかやま国体真庭市湯原実行委員会 TEL0867-62-2988

第60回国民体育大会
岡山県競技強化本部
ハンドボール競技
成年女子の部候補選手



池田 由美 さん(下方)

最後の国体悔いを残さず

大阪の宣真高校での3年間、実業団での5年間をハンドボールに熱中してきました。その間、幸いにも全日本メンバーとして選ばれたこともありましたが、結婚し子どもに恵まれてからは、競技から遠ざかっていました。岡山国体競技組織からゴールキーパーとして復帰してほしいと要請を受け、一度は断りましたが、再度の強い要請で引き受けることになりました。家庭、仕事を持ちながら倉敷で行われている週2回の練習。なかなか思うようにはなりません、自分自身にとっても最後の国体。悔いの残らないようにしたいと思っています。国体では、20分×40分のコートの中で躍動感あふれる動きを選手は見せません。ぜひ応援してください。



体全体を使いわずか6分前からのシュートを防ぐ



普段の練習も真剣勝負

第60回国民体育大会
岡山県競技強化本部
相撲競技
成年男子の部候補選手



祇園 祐司 さん
(県立勝山高等学校教諭)

相撲の魅力伝えたい

大学時代は相撲部に入っていました。卒業後は相撲から離れていましたが、昨年勝山高校に赴任し、相撲部の顧問となりました。この日から相撲への新たな挑戦が始まり、学生時代には考えたこともなかった国体に出場する機会を得ました。しかし、体格的にも大きな他県の選手にまったくかなわず、悔しい思いをしました。今年も出場目指して、2人の生徒と日々練習に励んでいます。体格のハンディは仕方ありません。力士の若乃花や寺尾のように、体が小さいなりの相撲がとれるよう頑張っています。相撲はだれでもでき、なじみのある競技ですが、競技人口は少ないようです。国体を通して、さらに関心が高まってほしいと思います。

白梅体育館で2大会開催

■近県小学生ハンドボールフェスティバル
8/20(土)・21(日)

■白梅中学生ハンドボールフェスティバル
9/3(土)・4(日)

白梅総合体育館をメイン会場に行われます。地元のチームも参加しますので、応援をお願いします。
問い合わせ先 落合公民館 TEL0867-52-3315

第1回 真庭市相撲大会

9/23(金・祝) 9:00～ 落合中学校土俵

市体育協会相撲部が国体の応援事業として相撲大会を開催します。ご参加ください。

部門 団体の部(小学生団体、中学生団体)

個人の部(小学生、中学生、高校・一般の部)

問い合わせ先 相撲部事務局 柴田正志

TEL0867-46-7012

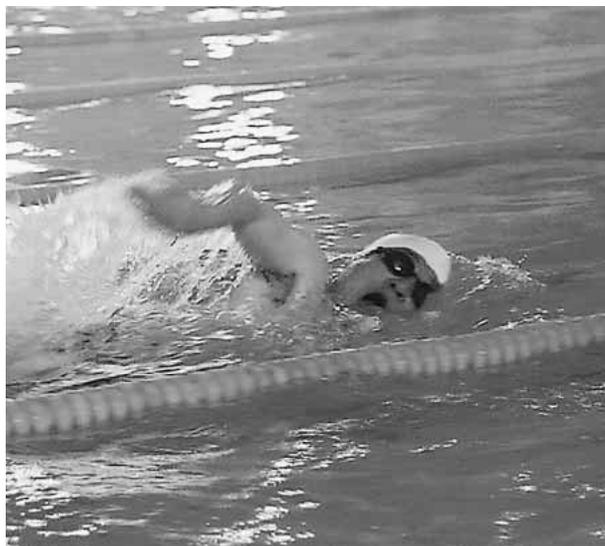
第5回全国障害者スポーツ大会
輝いて!おかやま大会
個人競技派遣選手(水泳)

今井 佳孝 さん(本郷)

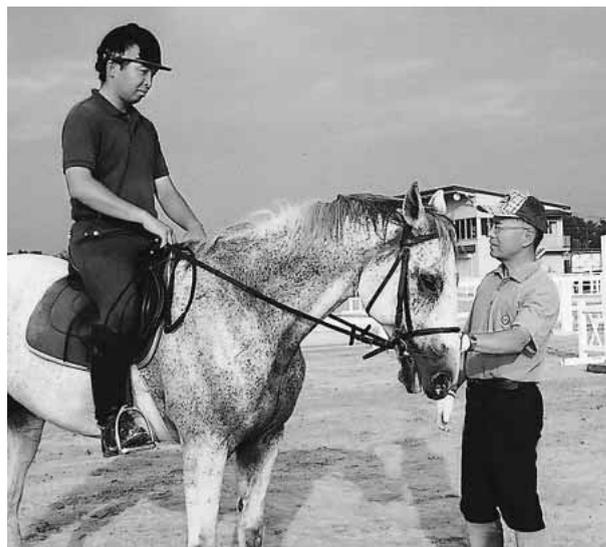


心の輝きを見て欲しい

第5回全国障害者スポーツ大会、「輝いて!おかやま大会」は、国体終了後の11月5日から7日までです。大会には、文字通り全国から、障害を乗り越えてスポーツに意欲を持つ選手が集まります。中には重度の障害を持つ選手もいます。しかし、選手は、その障害にも負けず全身でぶつかります。その姿を見て、感動を心に覚えない人はいないとさえ、わたしは思っています。社会の障害者に対する理解が深まるにつれ、この大会にも多くの関心が集まるようになってきました。大会会場は岡山県南部になりますが、ぜひ、皆さんにも機会を設けていただき、「輝いて!おかやま大会」に参加する選手たちの心の輝きを見て欲しいと思います。



今井さんは、昨年の大会の水泳2種目で金メダルを獲得



選手と馬に指導する岡崎さん(右)

第60回国民体育大会
岡山県競技強化本部
馬術競技コーチ

岡崎 倫三 さん
(市立川上小学校校長)



馬と心が通じあえる馬術競技

今回の国体では選手・馬の指導はもちろん、大会の運営役を務めます。生き物である馬と人が一体の競技なので、馬のコンディションを考えれば、練習は限られた時間になります。だからこそ、馬術では日々の練習の積み重ねを大切にしています。競技では、騎手の緊張感が馬にも伝わります。騎手が緊張しすぎると、馬も普段ならできる動きができなくなることもあれば、逆に馬が騎手のミスのカバーしてくることもあります。人と馬が最高のコンビネーションを発揮し、素晴らしい演技が表現できるところに、馬術のおもしろさがあります。演技の背景に美しい風景が広がる蒜山の会場は、全国でも稀でしょう。ぜひ、応援に来てください。

 **輝いて!おかやま大会**
あなたがケナリ☆ 2005 第5回全国障害者スポーツ大会

11/5(土)開会～11/7(月)閉会
開会式 岡山県陸上競技場(岡山市)

正式競技13競技が岡山市、倉敷市、総社市を会場として、オープン競技2競技が倉敷市、赤磐市を会場として行われます。

問い合わせ先 晴れの国おかやま国体・輝いて!
おかやま大会実行委員会 TEL086-226-7185

馬術競技を観覧できます

8/6(土)～9(火) 夏季中国四国学生馬術大会
8/20(土)～21(日) 中国ブロック大会馬術競技

緑に包まれた高原の競技場で、美しく優雅な馬の演技をご覧ください。

場所：2大会とも蒜山高原ライディングパーク
問い合わせ先 晴れの国おかやま国体八東実行委員会 TEL0867-66-7121

落合まちかど展覧会

晴れの国おかやま国体スポーツ芸術が開催される落合地域では、まちかど展覧会を開催します。これは参加者自身の自主企画・運営で行われる展覧会です。場所は喫茶店やレストラン商店のウィンドウギャラリーなど落合地区ならどこでも構いません。国体を通して新しいまちづくりに参加してみませんか。

展示物 絵画・版画・書・手芸・写真・木工品・クラフト・オブジェ・切り絵・生花・山野草などジャンルや自作・他作は問いません。

参加費 個人1,000円 グループ3,000円

開催期間 前期10/9(日)~21(金) 後期10/22(土)~11/3(木)

応募締切 8月10日(水)

※展示場所などの相談受け付けます。

問い合わせ・申し込み先

実行委員会 大本家康 TEL0867-52-0038

落合公民館 TEL0867-52-3315

山岳競技 川柳募集

「晴れの国おかやま国体」山岳競技の川柳を募集します。テーマは山岳競技や県民運動に関することならどんなことでも構いません。選出された川柳は山岳競技の開催期間中、会場で掲示します。

応募締切 8月31日(水)

応募方法 官製ハガキまたはFAXに必要事項を記入し左記まで送付して下さい。①住所 ②氏名(雅号をお持ちの方は付記願います) ③年齢 ④勤務先または学校名 ⑤作品 ⑥作品の説明

※応募は一人3点までです。応募いただいた氏名・住所などの個人情報 は作品選考・受賞者の賞品発送以外には使用しません。

応募先 晴れの国おかやま国体山岳競技実行委員会川柳係
〒717-10406 真庭市豊栄1515
TEL0867(62)2988 FAX0867(62)2987



参加しよう花いっぱい運動

久世実行委員会ではポット苗をプランターに移植する作業を行います。プランターは約1500用意しており、大会開催時には訪れる選手の皆さんの目をなごませてくれるものと思えます。花いっぱい運動に一人でも多くの方に参加いただき、国体を盛り上げましょう。

日時 9月4日(日) 午前8時30分~(雨天順延)

場所 真庭やまびこスタジアム玄関前(三阪地内) ※交通手段のない方は久世庁舎からのバスをご利用ください。(午前8時15分出発)

持参品 軍手・移植こて

問い合わせ先 晴れの国おかやま国体

真庭市久世実行委員会

TEL0867(42)1116

みんなキラリフォトコンテスト 男女共同参画の写真募集

国体という一大イベントを成功させるため、選手に限らずさまざまな方々が協力しています。そのおもてなしは性別に関わりなくまさに「男女共同参画」そのものです。だれもがのびのびと参加し、喜びを分かち合える大会(国民体育大会・障害者スポーツ大会)の準備やおもてなし・競技や応援の様子の中で、男女がいきいき輝く瞬間を記録して応募してください。

応募期限 11月30日(水)必着

応募規定 ・サイズはL版以上

・1人何点でも応募可能

・応募要項の応募用紙に必要事項を記入し送付(応募要項は各支局窓口に用意してあります)

賞 最優秀1点(賞品50,000円相当)、優秀2点(同30,000円)、佳作8点(同5,000円)

問い合わせ・応募先 〒700-8570 岡山県庁男女共同参画課 TEL086-226-7313

【夏季・ゴルフ】

北房実行委員会

TEL0866-52-2112

【夏季・綱引き/

秋季・ハンドボール】

落合実行委員会

TEL0867-52-3317

【秋季・馬術】

八東実行委員会 TEL0867-66-7121

あなたもきっと参加できる

晴れの国おかやま国体

各国体実行委員会では国体成功を目指して、さまざまな取り組みを行っています。皆さんも43年ぶりに岡山県で開催される国体で、思い出をつくってみませんか。

【秋季・軟式野球/勝山】

勝山実行委員会

TEL0867-44-7301

【秋季・軟式野球/久世】

久世実行委員会

TEL0867-42-1116

【秋季・山岳】

湯原蒜山新庄実行委員会

TEL0867-62-2988

動き始めた 取り組み



月田地区で地域自主組織について説明

ちいきじしゅそしき 地域自主組織

広報まにわ7月号でお知らせした地域自主組織づくり。市では、説明会などを開催し、地域自主組織への取り組みを応援しています。

少子高齢化や過疎化など、人口の減少による地域力の低下が心配される中、地域自主組織について考え始めている地区が増えてきています。地域自主組織の説明を受けた蒜山初和地区、落合垂水地区、月田地区の3地区を訪ね、地域の実情や、取り組みを伺いました。

小さな地区の大きな悩み

国道313号線沿い旧湯原町に接する蒜山初和地区は、10世帯ほどの小さな地区。自治会長の美甘高信さんは「中和でも耕作地が多く、最盛期には35世帯が暮らすにぎやかな地区でした」と当時を懐かしみます。

湯原ダム建設後、地区を離れた住民もいましたが、残った15世帯ほどで地域活動を続けてきました。しかし、後継者がいないなどの理由で、徐々に世帯数は減り、現在10世帯が住んでいます。

地区内の高齢化も進んではいますが、地区の皆さんは、お堂やお寺、コミュニティハウスの管理、道の草刈り作業などの地



蒜山初和地区



落合垂水地区



美甘高信さん
(蒜山初和地区自治会長)

域活動には労を惜しまず汗を流し、連携を深めています。

美甘さん自身、年齢は70歳を越えています。趣味のパソコンを使って地区行事の案内文書なども作ります。

しかし、将来の見通しを尋ねると、「最近では、祭事もやりづらくなってきました。昔と比べると、できることもずいぶん減ってきました」とぼつり。「高齢化が進む中で、現在は、なんと



月田地区

か地区の仕事をごなしているが、10年先に地区がどうなっているかを考えると」と、言葉の中には将来への不安もうかがわれます。

続けて、美甘さんは「将来を考えれば、一つの自治会で地域活動を続けることができるかどうかはわかりません。まずは、支局から説明を受けた地域自主組織づくりについて知ってもらうことが大切と考え、地区住民に情報提供し、みんなで話し合ってみます」と、地域自主組織づくりへの取り組みを話してくれました。

地区内の議論から、地域自主組織が課題解決の手助けとならないかと感じさせる地区でした。

市街地でも立ち上げを

落合垂水地区は、市役所落合庁舎や、病院、商店街が集中する市街地です。この落合垂水地区が、向津矢地区と一緒に地域自主組織立ち上げへの取り組みをしていると聞き、同地区内、西町の自治会長、山室勝之資さんに話を伺いました。

「今、一緒に地域自主組織づくりを進めている自治会は16。戸数は500を超えています。大きな市になったのに、行政が小さな自治会の諸問題一つひとつに対応できるとは思えません。行政が変わったのだから、地域も変わっていかないとだめですよ」と、山室さんは言葉に力を込めます。

落合地区では地域自主組織づくりに理解を深めてもらおうと、合併前から説明会を実施してきました。

「昨年、初めて地域自主組織の

説明を聞いてから、16地区の代表者が数回にわたって集まり勉強会を開きました。どのようなことが地区でできるかを議論してきました」と、山室さんは続

けます。西町では勉強会資料を回覧するなどし、情報を共有することにも努めてきました。同地区でも高齢化は着実に進み危機感がありました。それだけに「早い時期に地域自主組織の立ち上げに取り組んでいくべきだ」という積極的な意見も出て、議論が進んでいます。

「必要以上に行政に頼らない、しっかりとした地域づくりが自分たちの動けるうちにできるようになればと思います」。山室さんの言葉から、地域自主組織づくりへの熱意がはいま見えま

コミュニティ組織を母体に

小学校区を核に、古くから地区活動が活発に行われてきた月田地区。

月田地区コミュニティ協議会で、総務部長を務める小谷義孝さんは「月田コミュニティ協議会は、小学校区を同じくする26の自治会で構成され、地理的にもまとまりやすい条件がありますね」と話します。

協議会には、企画、体育、生

活環境、保健衛生、青少年健全育成、緑化部など、10の専門部が置かれ、会が発行するコミュニティ紙は地元密着型の広報紙として親しまれています。

また、専門部役員には性別や年代、所属を問わず多くの人が参加しており、活発な会の原動力となっています。

地域自主組織への取り組みを伺っていると、「地域自主組織に究めているところです。月田では新たな組織を立ち上げなくても、この協議会を受け皿とすれば無理がないように思います。若い人や女性の意見も大切にしたい、取り組んでいけたらと思います」。

活動、組織、ともにしっかりとした基盤を持つ月田地区コ

ミュニティ協議会。そのまま、地域自主組織の母体として考えることもできます。

「月田コミュニティを構成している26自治会には、さまざまな技術や知識を持った人材がいいます。一つの自治会ではできないことも、力を合わせれば可能です。これからも、楽しい活動を続けたいと思います」。

活動に裏付けされた小谷さんの言葉には、自信があふれ出ていました。

自治振興課および各支局では地域自主組織づくり説明会を、随時行っています。

説明会を希望される地区はご連絡ください。



山室勝之資さん
(落合垂水地区西町自治会長)

真庭市 地域づくり 人材養成講座 受講生募集

真庭市では、地域コミュニティやNPO・ボランティアなど、地域活動を担う人材を養成する講座を開催します。講座では、真庭を知り、地域課題をいっしょに考える「人のつながり」を真庭市全体に広げることも目指しています。

■日程 平成17年10月から5カ月のうちに、8回実施予定。

■会場 市内各地域で開催予定

■内容 各地域で設定されたテーマに沿った4つを行います。

- ①事例発表
- ②解説講演
- ③ワークショップ
- ④まちづくり提案

■受講条件

- ・原則、市内に住む18歳以上で、8回連続して受講できる方。
- ・受講料（資料・昼食代）として4,000円（8回分）が必要です。

■定員 30名

■申し込み方法 所定の「受講申込書」に記入して市役所自治振興課または支局地域振興課（八束支局は総務課）へ、8月25日（木）までに申し込んでください。

お問い合わせ先
市役所自治振興課
TEL0867-44-2683
メール jichi@city.maniwa.lg.jp

テレビ・電話・インターネット・電子申請…

真庭市の情報化についての ご意見をお聞かせください

真庭市は、平成17年度に情報化計画を策定します。これは今後の真庭市の総合的な情報化政策の基盤となる計画で、計画策定にあたり市民の皆さんのご意見・ご要望をいただきたく、左表の日程で情報タウンミーティングを開催します。テレビ・(携帯)電話・インターネット・電子申請等に関することなど、何でも結構です。会場にご来場のうえ、ご意見をいただきたいと思います。多数の皆さんのご来場お待ちしております。

情報タウンミーティング開催日程

地域	開催日	会場
湯原地域	8月10日(水)	湯原ふれあいセンター会議室
美甘地域	8月17日(水)	美甘支局2階多目的ホール
蒜山地域	8月29日(月)	八束コミュニティセンター
勝山地域	8月30日(火)	勝山文化センター第1会議室
北房地域	9月2日(金)	北房庁舎2階大会議室
落合地域	9月8日(木)	落合公民館2階講座室
久世地域	9月9日(金)	久世公民館大会議室

- 時間はすべて午後7時30分～
- どの会場に参加されても構いません
- 蒜山振興局管内は1カ所で開催します

情報タウンミーティングを開催



◀ 峪田明日香さん(美甘)

議会中継や市のニュースをお届けします

KHKの番組のうち、真庭市全体に関係した番組を各支局の市民窓口で放送しています。ぜひ、ご覧ください。

- 放送内容：議会中継・地域イベント・週間ニュースなど
- 週2回以上、随時放送
- 後日貸し出しも可

KHK(久世放送局)の番組を各支局にて放送



あなたの写真が真庭のPRに 真庭市観光写真コンテスト

観光課 TEL0867-44-2647

お知らせ
ガイド
information 版

お問い合わせは各担当部局へ

市では平成18年度に作成する観光パンフレットの中で使用する写真を皆さんから募集します。募集は写真コンテストとして行います。観光地として魅力的な市内の写真をお待ちしています。



テーマ 真庭市内の観光地の風景・イベント・文化など。

応募規定

- ・ 自作、未発表の作品
- ・ 写真サイズは八つ切〜四つ切
- ・ 1テーマにつき1枚(何テーマでも可)
- ・ 日付が入っていないもの

募集期間 平成18年2月末まで

応募方法 作品の裏面に応募票(必要事項を記入)をはり、左記まで持参または郵送してください。応募要項(応募票)は各支局窓口にて用意してあります。

応募先 真庭市役所観光課 観光パンフレット写真募集係 (〒717-0001 岡山県真庭市勝山53-1)

審査・発表

写真は、写真家の中村昭夫氏を委員長とする選定委員会で厳正に審査します。発表は平成18年5月末ごろ直接本人に通知します。選定された写真は、市施設で展示もします。

賞 特選1点、優秀2点、入選5点、佳作20点 (入賞者には記念品を贈呈)

- ・ 応募いただいた写真は返却しません。
- ・ 入賞作品の著作権は主催者に帰属することとします。
- ・ 入賞作品についてはネガ・ポジ・デジタルデータを提出していただきます。
- ・ 入選以外の作品も今後真庭市において使用させていただくことがあります。

(ポスター・真庭二十八選の選定など)

便利な直通ダイヤルをご利用ください

総務課 TEL0867-44-2611



真庭市役所では、すべての庁舎で各課に直通ダイヤルを設けています。市役所に問い合わせの際は、便利な直通ダイヤルをご利用ください。

直通ダイヤル番号は？

広報まにわ創刊号とともに各家庭にお配りした「真庭市民便利帳」に、直通ダイヤル番号が載っています。出生・健康・福祉などページを開けば、項目ごとに問い合わせ先が分かるようになっていきます。問い合わせの内容に合わせた担当課に直接電話ができますので、電話交換待ちの時間を短縮することもできます。便利帳を日々の生活に役立てるとともに、直通ダイヤルをご活用ください。

生ごみの減量に活用してください

環境課 TEL0867-42-1113



「生ごみはダンボールコンポストで処理しているので、家庭ごみの量が減りました」と福島敦子さん(余野下)

環境課では、家庭ごみの減量化を目指そうとダンボールコンポストを普及しています。手軽で、簡単、臭わず、生ごみが堆肥にもなります。一人ひとりが今までの生活を見直し、できることから実践してみませんか。

ダンボールコンポスト

材料 ダンボール箱 1箱 腐葉土 5kg
新聞紙 1日分 米ぬか 3kg

作り方

- ①ダンボール箱の底に新聞紙を敷き、腐葉土と米ぬかを入れてよく混ぜる。(箱の下は風通しをよくしてください)
- ②箱の真ん中に箱半分ほどの深さの穴を掘り、生ゴミを入れる。
- ③生ゴミの上に米ぬかを2つかみほど入れ、ごみを切るようによく混ぜ、土をかぶせる。
- ④次回は前回とは違う場所に穴を掘り、同様に繰り返す。

活用のポイント

- ・上手に使用すれば1年でも使えます。毎日生ゴミを入れても嫌な臭いはありません。
- ・発酵中は50℃ぐらいになります。
- ・水分を蒸発させるためのフタはしません。虫除けのためレース布などで覆ってください。
- ・堆肥として使うときは、生ゴミの投入をやめて、1~2カ月熟成させてください。

実物を見てみませんか

環境課ではダンボールコンポストを普及するため、説明会を開催しています。説明会ではビデオ上映、実物を前に説明や疑問に答えます。地区や団体などで、人数が集まりましたら気軽に環境課へご相談ください。

人権作品(ポスター・作文)を募集します

市民課
TEL 0867(42)1112

真庭市人権教育推進委員会では、人権問題についてのポスター・作文を募集します。次代を担う児童・生徒および市民の皆さんに人権尊重の理解を深め、豊かな人権感覚を身につけてもらおうと実施するものです。ご応募お待ちしております。

・作文は400字詰原稿用紙3枚以内
・ポスターは四つ切または八つ切の画用紙

対象 市内在住の小・中学生・高校生および一般の方

応募内容

日常生活を通じて、基本的人権を守ることの必要性・重要性について考えたことを題材としたポスター・作文

応募方法 ポスター・作文とも、住所・氏名・学校名(職業)・電話番号を明記し、左記まで持参または郵送してください。応募要項は各支局窓口にあります。

応募先 真庭市役所市民課(〒719-3292 真庭市久世2928)

または各支局市民生活課・市民福祉課まで

応募締切 12月26日(月)

真庭市人権教育推進委員会発足

6月30日、委員48名による総会が行われ、真庭市人権教育推進委員会が発足しました。明るく住みよい杜市づくり・地域づくりを目指して人権教育推進の中心となって活動していきます。会長・副会長を紹介します。



会長

近藤幹晴さん(佐引)

副会長

青木和枝さん(月田)

金田理平さん(勝山中学校校長)

全国大会で活躍する方を支援

真庭市では、スポーツや文化などの活動を支援する「真庭市・スポーツ文化等助成金」を設けています。対象となる方の情報をご連絡ください。

真庭市スポーツ・文化等助成金とは

真庭市民がスポーツや文化を通して健全な心身の発達を図り、健康で明るいまちづくりを推進するため、全国大会規模で活躍する方を支援するものです。対象者 市内に住所のある方で、スポ

ーツやコンクール、コンテストなど、全国規模の大会に出場される個人・団体。

※学生などで住所が市内にない場合は、生活の本拠地が市内にあれば対象となります。

生涯学習課
TEL 0867(44)2011

※団体の場合は、大会などに登録（補欠も含む）された方が対象です。

※主催者が同党派、同流派の全国大会および自由に参加できる全国大会は対象外です。

申し込み先
生涯学習課、各支局・蒜山振興局地域振興課に連絡ください。また、皆さんからの情報を待ちしています。

真庭市職員募集

平成18年度真庭市職員・消防職員を募集します。受験案内を真庭市役所各支局窓口（真庭消防本部）に用意してありますので、希望者は申し込みください。

■職種および主な受験資格

- ①一般事務職(若干名) 高等学校卒業程度の学力を有する人
- ②幼稚園教諭(1名) 教職員免許法による幼稚園教諭1種免許状を有する人および平成18年3月31日までに取得見込みの人
- ③保育士(若干名) 保育士資格を有する人および平成18年3月31日までに取得見込みの人
- ④保健師(若干名) 保健師資格を有する人および平成18年3月31日までに取得見込みの人
- ⑤社会福祉士(1名) 社会福祉士資格を有する人および平成18年3月31日までに取得見込みの人

※①～⑤の職種については昭和50年4月2日以降に生まれた人が対象。詳細な受験資格は受験案内に記載しています。

■試験日 9月18日(日)

■会場 落合高等学校(落合垂水)

■受付締切 8月25日(木)

※郵送の場合は8月25日の消印があるものまで有効

■受験申込書の提出先および問い合わせ先

真庭市役所総務部職員課(〒717-0013真庭市勝山53-1)
TEL0867-44-2612

※インターネットで真庭市役所のホームページから受験申込書をダウンロードすることができます。

真庭市消防職員募集

●職種および受験資格

消防職員(4名程度) 昭和57年4月2日～昭和63年4月1日までに生まれた人で、身体健全・体力強健・精神機能完全な人(詳細な受験資格は受験案内に記載)

●試験日 9月18日(日)

●会場 真庭市消防本部および久世中学校(体力試験)

●受付締切 8月25日(木)

※郵送の場合は8月25日の消印があるものまで有効

●受験申込書の提出先および問い合わせ先

真庭市消防本部総務課(〒719-3204 真庭市惣254-8)
TEL0867-42-1190

※受験案内は消防本部・各分署および真庭市役所各支局窓口を用意してあります。



全国大会出場を目指す落合中学校吹奏楽部

お知らせ
ワイド
information 版

お問い合わせは各担当部局へ

真庭市成人式は 平成18年 1月8日

生涯学習課 TEL0867-44-2011

真庭市成人式を平成18年1月8日(日)に行います。真庭市最初の成人式は、勝山文化センターで開催します。どうぞご参加ください。

日時 平成18年1月8日

開会 午後12時30分

場所 勝山文化センター

対象者 昭和60年4月2日〜昭和61年4月1日の間に生まれた方

※11月中旬に案内状を送付する予定です。詳しい内容は後日お知らせします。



成人を迎える箕浦正紀さん(下長田)は農機具会社に勤務しています。就職や就学、さまざまな人生を送っている成人者。人生に1度の成人式、ご参加ください。

国勢調査にご協力ください 調査日は10月1日



杜市づくり
推進課
TEL0867-44-2639

- 10月1日に平成17年国勢調査を行います。
- 国勢調査は、人口と世帯に関する最も基本的な統計調査で大正9年(1920年)に第1回調査を行い、以来5年ごとに実施しています。
- 今回の国勢調査は少子高齢化が進む中で我が国の人口・世帯の最新の実態を明らかにし、国民生活の向上に幅広く役立つ基礎的なデータを提供します。
- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人が対象となります。
- 9月下旬から10月上旬にかけて、国勢調査員が皆さんのお宅へ、調査票の配布と受け取りに伺います。
- 国勢調査員をはじめとする調査関係者には、守秘義務があり、調査内容の秘密は保護されます。
- 詳しくは杜市づくり推進課、各支局統計担当課まで問い合わせください。

林業研究会 会員募集

林業振興課
TEL 0867(42)1039

真庭林業研究会では、新規会員を募集しています。森林や木材に関心のある方ならどなたでも、入会できます。

真庭林業研究会とは

旧町村単位で活動していた林業研究連絡協議会を合併に伴い解散し、新たに真庭林業研究会として設立するものです。育林技術や林業機械に関する研究、きのこや山菜などの栽培技術の研究、また地

域の皆さんと森林をととした学習・体験・交流活動を行ってまいります。会員は、年間を通して募集していますので、申し込みください。

申し込み先

- ・真庭森林組合(事務局)
TEL 0867(44)3036
- ・美作県民局真庭支局森林課
TEL 0867(44)3111
- ・林業振興課(右記の電話番号)



新市の風になびく市旗

真庭市合併記念式典を開催します

平成17年3月31日に勝山町・落合町・湯原町・久世町・美甘村・川上村・八束村・中和村・北房町が合併し、新市として船出することができました。真庭市が誕生したことを記念して市内外の方々をお招きし、合併記念式典を開催します。

平成18年8月6日(土)

午前10時 開会

勝山文化センター
ポンテホール

内容

オープニング 9:30~

勝山二万三千石櫓太鼓

①開会 ②国歌斉唱 ③式辞

④挨拶 ⑤表彰状贈呈

⑥来賓祝辞 ⑦閉会

お知らせ
ワイド
information 版

お問い合わせは各担当部局へ



真庭市新助役に 安永知昭氏 が選任されました

7月15日に開催された真庭市議会臨時会に、真庭市助役選任議案が提出され、新助役に安永知昭（やすながともあき）氏（50）が選任されました。

岡山県職員出身の安永氏は、昭和54年から4年間、真庭地方振興局に赴任。また、平成13年4月からは、当時の真庭広域連合へ2年間在籍。真庭広域連合では、急速な高度情報化に対応するため、広域連合が進めていた真庭圏域内各町村公共施設間を大容量光ファイバー網で結ぶ「真庭広域情報ネットワーク」事業に取り組んでこられました。

安永新助役は、8月1日に着任し、任期は4年間。井手真庭市政を高田助役、藤原収入役とともに補佐します。



安永助役略歴

岡山大学法学部卒。昭和30年生まれ。昭和54年真庭地方振興局で県職員としてスタート。その後、県立大学建設準備室、県庁商工企画課などを経て、平成13年4月から2年間真庭広域連合に出向。県庁復帰後は県民生活課を経て、この7月まで農政企画課副参事。氏のモットーは「誠心誠意」。

市発足で組織再編 市体育協会設立へ

真庭市誕生によって、これまで旧町村に分かれていた市内各種組織の再編統合が進んでいます。

7月11日には、真庭市体育協会評議委員会が開催され、規約、加盟規定、会長などの役員選任などを協議。真庭市体育協会発足の運びとなりました。

発足した市体育協会には、18の専門部（13競技組織とスポーツ少年団、市体育指導委員会、市内の小・中・高各体育連盟）が置かれ、旧町村体育協会は支部（市内8支部＝蒜山地区は一つの支部。新庄村を含む）となります。



10商工会広域連携で合併へ

7月6日、北房町商工会、落合商工会、久世商工会、勝山町商工会、美甘商工会、湯原町商工会、中和村商工会、八束村商工会、川上村商工会、新庄村商工会の合併基本協定調印式が、久世公民館で開催されました。

調印式では、各商工会長が協定書に調印。この基本協定書調印により、平成15年に端を発した合併協議は終了し、平成17年度末で10商工会は解散することになります。協定書によると、新商工会の組織は本部を久世商工会館に置き、現商工会地区単位の事務所が設置（蒜山地域は1カ所）されます。

「真庭商工会」の誕生は平成18年4月1日。正会員は1,947人となります。



真庭地域の観光振興強化を

蒜山・津黒高原、湯原温泉郷、神庭の滝、町並み保存地区、出雲街道宿、旧遷喬尋常小学校、醍醐桜、ホテル、北房ぶり市。数え上げれば他市町村がうらやむほどの観光資源を抱える真庭市。市の発展を考える上で大きな可能性を秘めています。

真庭市（旧合併協議会）が、要望していた「真庭地域の観光振興強化調査」。旧来型観光地の入り込み客が減少する中、勝山のお雛まつりなど、

新たな魅力を付けた新規交流などで入り込み客が増加しており、より強い観光基盤づくりができる地域として、(中国経済産業局外郭団体)の正式事業として採択されました。

6月20日、この調査を進めるために結成された委員会の第1回会議が、真庭リバーサイドホテルで開催。

委員長に岡山商科大学大学院の鳥越良光教授を迎え、県内を代表する企業、市内観光事業者、市内各地のまちづくり代表者など26名が参画。第1回会議では、各委員の顔合わせとともに調査概要が同センターから説明されました。

有望な観光資源を持つと同時に、広大な面積を抱える真庭市。市内各間の連携、一体化したイメージ戦略づくりも課題です。事業結果は来年2月頃取りまとめられ、発表されます。

▲第1回委員会の様子



国道313号線 禾津一下湯原 バイパス開通

7月11日、岡山県が湯原インターチェンジ、湯原温泉街へのアクセス向上を目指し整備を進めていた国道313号線、禾津一下湯原間バイパスが開通し、開通式が行われました。

開通したバイパスは、幅員11.56・4.4の湯原温泉大橋、橋長41・9の三家橋を含む総延長2、116の区間。平成2年から総事業費52億円をかけて整備が進められてきました。

豊栄の湯原ふれあいセンターで行われた開通式には、国・県・地元関係者ら約1000人が出席。岡山県美作県民局長が、多年にわたる関係者の功績に対し感謝と地域発展の願いを込めあいさつを行いました。

会場を移し、下湯原、湯原温



にぎわった湯原温泉大橋の渡り初め

泉大橋で行われた祝賀式では、井手真庭市長らがテープカット。永代の安全を願い地元3世代夫婦による渡り初め、地元保育園児童によるマーチング演奏でにぎやかに開通を祝いました。

国道など市内主要幹線は、生活道路であるとともに、恵まれた観光資源を持つ真庭市が発展するための骨格とも言えます。

改良が進む各道路では、ご不便をかける場所もありますが、ご理解ご協力をお願いします。



バイパス沿いに設置された看板は、県野外広告コンクールで銅賞に



真庭市発 新エネルギー産業の種

真庭市が岡山県とともに企業誘致を進めている真庭産業団地。6月30日、この産業団地南区域で、三井造船バイオマスエタノール実証プラントが稼動を始めました。

バイオマス（生物資源）エタノール。

ブラジル、アメリカなど海外では、トウモロコシやサトウキビといった農作物からバイオマスエタノール（エタノールは酒の主成分）が製造され、これを混合したガソリンが自動車燃料として利用されています。

日本では、2003年、「揮発油等の品質確保等に関する法律施行規則」で、3%までエタノールを配合したガソリンE3燃料が一般に販売できるようになっています。

このバイオエタノール。ガソリンに混合することで石油燃料使用量を抑えるだけでなく、二酸化炭素の排出量も抑制します。また、今年2月に発効した京都議定書。ここで、条約を締結した各国には、国ごとに二酸化炭素排出量の削減数値目標が定められており、日本も1990年

と比較して6%の二酸化炭素などの温室効果ガスを、2008年から5年間で削減しなくてはなりません。

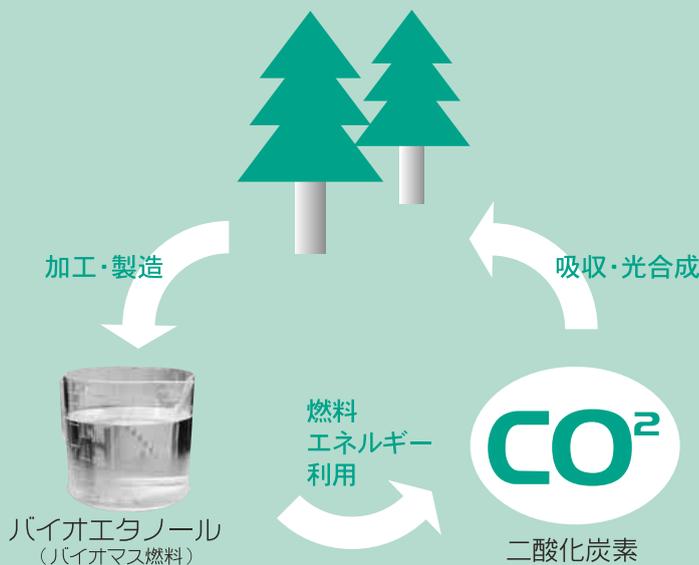
地球温暖化防止対策から国際的に二酸化炭素排出量が規制される中、植物を原料とするバイオエタノールは、燃料として利用し二酸化炭素を排出したとしても、それは京都議定書で制限されている二酸化炭素排出量には数えられません。その利用は環境保全の面からも脚光を浴びつつあります。

真庭の地から

海外では、農産物から製造されているバイオエタノールですが、日本では、豊富な資源として存在する樹木が着目されました。ただし、原料の安定供給と、農産物系に比べ高いコストを低く抑えるこ

真庭産業団地

三井造船
真庭バイオエタノール
実証プラント稼動



■バイオエタノールの原料となる植物は、自然界の中で二酸化炭素を吸収して成長します。植物が枯れ、腐敗して二酸化炭素を排出したとしても、それは、すべて自然界の営みの中に入ります。この考え方から、植物を利用して製造されたバイオエタノールが燃焼して、二酸化炭素を排出してもその量は「0（ゼロ）」と考えられています。



新工場 立地

オーティス(株)

真庭市下湯原に本社を置く、オーティス(株) (代表取締役 佐山修一氏) が、真庭産業団地に進出し、7月1日に来賓を招いて竣工式が行われました。

同社は、1985年に創業し、デジタルカメラなど、通信・情報エレクトロニクス製品の絶縁パーツなど、精密機器を手がけ、海外にも進出するなど急成長したメーカーです。

このほど、同社が真庭産業団地南区域内に立地したのは、鉄骨2階建て、延べ床面積約3,300㎡の久世工場。約130人が、この工場です。

真庭産業団地の広い敷地面積を活かし、製造環境のワンフロア化も実現した同社。今後の発展が期待されます。

真庭市では、真庭産業団地に工場の立地を進めるため、岡山県大阪事務所にも市職員を派遣し、企業誘致を図っています。故郷、真庭発展に協力の意思をお持ちの企業主の皆さんは、ぜひ、ご連絡をお願いします。



6月30日には、真庭市長、経済産業省中国経済産業局資源環境部長、岡山県副知事ら来賓多数を招いて竣工式が行われました。

真庭市の山林面積は約78.8%。市内には木材事業者が多数集まり、原料となり得る大量の木材片が排出されます。また、山地に残る残材も、この新エネルギーでは原料となる可能性を秘めています。

バイオマスタウン構想を目指す真庭市では、同様にグリーン・バイオプロジェクトを掲げる岡山県とともに、公用車でこのバイオエタノールを混合したE3燃料を使用し、社会実験を行う予定です。

真庭産業団地に完成したプラントでは、バイオエタノール製造実証実験が、三井造船と、独立行政法人・新エネルギー産業技術開発機構(NEDO)の共同事業として、4年間、各データ収集が行われます。また、プラントでは、含水率50%、2つの針葉樹チップから純度99.5%の無水エタノールが一日/250^キ生産されます。



■プラントでは、化学反応で木材片を糖に変え、さらに酵母菌を利用し発酵させて、リグニン(樹脂)と無色透明のエタノールに分離します。リグニンはプラント内の燃料として利用されるため、最終的な排出物は水のみとなります。

出かけてみませんか 花火大会・盆踊り大会

各地で行われる花火大会・盆踊りを紹介します。夏の一夜をお楽しみください。

- はんざき祭り 8月8日(月) 湯原温泉街
- 八束納涼盆踊り 8月10日(水) 蒜山郷土博物館周辺
- 中和ふるさと祭り 8月13日(土) 中和神社境内
- 北房青年団納涼盆踊り大会 8月13日(土) コスモスドーム
- 久世リバーサイドフェスティバル 8月14日(日) 久世河川公園
- かつやま盆おどり 8月14日(日) 勝山小学校グラウンド
- 大宮踊協賛花火大会 8月15日(月) 福田神社周辺

朝市紹介 地域の特産品が盛りだくさん

市内で行われる朝市などをお

真庭市の人口

総数 54,008人(-49)
男 25,827人(-20)
女 28,181人(-29)
世帯数 17,376世帯(-6)
平成17年7月1日現在
()は前月との比較

代表電話番号

真庭市役所本庁舎
(勝山支局) 0867-44-2611
久世庁舎(久世支局) 0867-42-1111
落合庁舎(落合支局) 0867-52-1111
北房支局 0866-52-2111
美甘支局 0867-56-2611
湯原支局 0867-62-2011
中和支局 0867-67-2111
蒜山振興局 八束庁舎(八束支局) 0867-66-2511
川上庁舎(川上支局) 0867-66-3611
真庭市消防本部 0867-42-1190

知らせします。お盆の買い物にお出かけください。

- 久世軽トラ朝市 8月7日(日) 午前7時30～9時30分
- 久世エスパス土広場
- 農業振興課

TEL 0867(42)1031

- 湯原温泉あさ市 毎週日曜日 午前7時～9時
- 湯原温泉街
- 湯原支局産業建設課

TEL 0867(62)2015

- もくもく木曜夕方市
- 落合公民館

星空を眺めてみませんか 星座観察会

星空観察や、星座にまつわる神秘的な話が聞けます。ゆつくり夜空を眺めてみませんか。

- 夏の星座観察会 8月7日(日) 午後7時～ 落合公民館
- 落合公民館

- 8月11日(水) 午後5時30分～
- 勝山木材ふれあい会館
- 勝山支局産業建設課

TEL 0867(44)2927

真庭には自然がいっぱい 自然観察会の開催

市内で開催される自然観察会をお知らせします。自然観察に詳しいガイドが植物や昆虫などの説明をしてくれます。

- 夏休み自然観察会 8月28日(日) 午前10時～ 津黒いきものふれあいの里
- ささゆり館

TEL 0867(67)7011

- 蒜山エコツアー自然観察会 8月28日(日) 午前8時に道の駅「風の家」に集合
- 蒜山振興局企画観光課

TEL 0867(66)3612

わたしたちのまちにやってくる 本と遊ぶ 全国訪問おはなし隊

児童書をたくさん積んだキャラバンカーで全国を巡り、子どもたちに絵本の読み聞かせなどを行っている「全国訪問おはなし隊」がやってきます。参加無料です。

- 8月19日(土) 14:30～ 久世エスパス土広場
- 8月23日(火) 10:00～ 北房文化センター



キャラバンカー

クリエイト菅谷で夏休み最後の思い出づくり

8月28日(日)
午前10時

竹のおもちゃ作り& 流しそうめんを食べよう

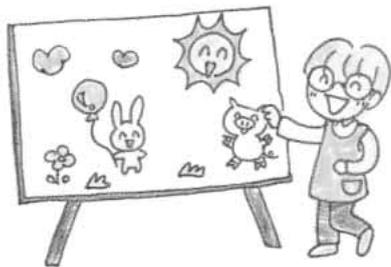
竹を使って竹馬やポックリ作り、仕上げは流しそうめんが決まり!

参加費 一般:1,000円 小学生以下:500円

問い合わせ・申し込み先 クリエイト菅谷(美甘) TEL0867-56-2044



皆さんのところへ出かけます オレンジ・マーメイド



NPO法人サポートあいでは、子育て支援活動を応援しています。オレンジ・マーメイドとは、リズム体操・手あそび・パネルシアターなどを行うグループです。子ども会などの集会などにも出張しますので、ご連絡ください。

☎ サポートあい代表 庄司憲子
TEL0867-52-8220

下刈り体験をしてみませんか 岡山共生の森・久世

共生の森は県民皆さんが気軽に植樹や下刈り、間伐などの森林作業に参加できる森です。今回共生の森・久世（三阪地区）で下刈り作業を行いますので、ご参加ください。

日時 8月6日(土) 午前10時～
場所 共生の森・久世（三阪）
※かまなど道具は用意します。
申込期限 8月4日(木)
申し込み先 県民局真庭支局森林課 TEL0867(44)3111

若者パワー全開 癡者音楽祭

市内の若者が集まり、ロックからアコースティックまでさま

ざまなジャンルのバンドが集まり、野外ライブを開催します。屋台やフリーマーケットも行われ、夜には花火を打ち上げます。

日時 8月28日(日) 午前11時～
場所 久世河川公園
入場 無料

参加してみませんか ゆづあいネットぷくぼる

ゆうあいネットPCVOLI(ぷくぼる)が、視覚障害者のためのパソコン講習会を開催します。視覚障害のある方もない方も、ご自由にご参加ください。

日時 8月28日(日) 午後1時～4時
場所 久世公民館
対象者 ①視覚障害者でパソコンを利用している方、あるいはパソコンを始めたいと考え

ている方

②視覚障害者のパソコン利用をサポートするボランティア活動に関心のある方。(音声化ソフトが入ったパソコンを体験できます)

申込期限 8月26日(金)
問い合わせ・申し込み先 高取茂樹 TEL0867(42)4660

地元就職を支援 Uターンガイダンス開催

岡山県では、県内就職希望者を対象にUターンガイダンスを開催します。県内の企業の情報提供および、履歴書を用意してあれば面接もできますので、ご来場ください。

日時 8月12日(金) 午後1時～4時

場所 津山鶴山ホテル(津山市)

※面接を数社受けるには複数枚の履歴書が必要です。

問い合わせ先 岡山県産業労働部 労政・雇用対策課 TEL086(226)7391

エネルギー調査隊になろう なるほど、電気の教室!

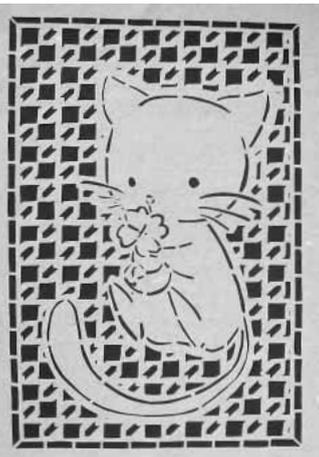
真庭市内の発電施設を調査してみましよう。今回は真庭市の豊かな自然の水を利用した水力発電所を見学します。

日時 8月20日(土) 午前9時30分～

場所 湯原第二発電所前久世制御中継所(久世地区)
参加費 無料(定員30人)
申込締切 8月16日(火)

問い合わせ先 環境課 TEL0867(42)1113

シリゲ教室



藤井明子さんの作品(八束小)

蒜山伝統の切り紙細工「シリゲ」を制作してみませんか。

開催日 8/13(土)、14(日)、15(月)
10:00～15:00

場所 蒜山郷土博物館(蒜山上長田)

参加費 200円

☎ 同博物館 TEL0867-66-4667

湯気夢里寄席 ゆけむりよせ

8月27日[土] 開会19:00 湯原温泉露天風呂「砂湯」周辺

「なんとまあ一湯原じゃ温泉につかって落語を聴ける寄席を毎年やりよーるそうじゃでえー」「おもしろそーじゃのう。行ってみゆーか」

※温泉に入らずとも聴くことができます。入場無料。

問い合わせ先 湯原町商工会 TEL0867-62-2174



関西大学生による落語・大喜利が楽しめます



ご協力お願いします
地域一斉清掃

一斉清掃のお知らせをします。皆さんの積極的なご参加をお願いします。

- ふるさとをきれいにする運動
- 8月7日(日) 久世支局管内
- 環境課 TEL0867(42)1113
- 落合地区夏季一斉清掃
- 9月4日(日) 落合支局管内
- 落合支局市民生活課
- TEL0867(52)1110
- 北房地区クリーンアップ大作戦
- 9月4日(日) 北房支局管内
- 北房支局市民生活課
- TEL0866(52)2113

先天性心疾患 川崎病でお困りの方
湯原温泉病院特別診察

自治医科大学で心臓血管外科学教室教授をされている河田政明先生がこられます。先天性心疾患・川崎病・虚血性心疾患な

休日急患担当医

- 7日**
 - 中山病院・久世町 0867-42-0371
 - 人見医院(内)・勝山町 0867-44-2133
 - 廣恵医院(内)・北房 0866-52-2403
 - 14日**
 - 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221
 - イケヤ医院(内)・久世 0867-42-0122
 - 牧原医院(外)・北房 0866-52-2469
 - 21日**
 - 河本病院・落合 0867-55-2121
 - 石賀医院(内)・八束 0867-66-3041
 - 28日**
 - 勝山病院・勝山 0867-44-3161
 - まにわクリニック(外)・久世 0867-42-7300
 - さとう医院(外)・北房 0866-52-9898
- 9月 —
- 4日**
 - 金田病院・落合 0867-52-1191
 - 遠藤クリニック(外)・川上 0867-66-3002

記念日・節気

立秋	7日
道の日	10日
終戦記念日	15日
処暑	23日

どの循環器疾患全般の診察・相談を受け付けます。
日時 8月29日(月)、30日(火)
午前9時〜午後12時30分
場所 湯原温泉病院
問い合わせ先 湯原温泉病院
TEL0867(62)2221

気軽ににご相談ください
特設人権相談所

真庭人権擁護委員会では、特設人権相談所を開いています。これは事務局のある法務局真庭

支局(勝山)だけでなく、特設の相談所を各支局管内に設け、人権問題で悩んでいる方の相談を受けられるものです。家庭内・近隣間の問題など、人権相談委員が無料で相談に応じます。ご連絡ください。お近くの特設人権相談所を紹介します。秘密は堅く守られますので、ご相談ください。

真庭消防署では、防火に関する標語を募集しています。火災のないまちづくりにむけて、皆さんから一目で強く防火を訴える標語をお待ちしています。

応募方法 はがきに標語(3編まで)、住所、氏名、年齢、職業(学校名・学年)、電話番号を明記し左記まで送付してください。

応募締切 9月30日(金)

応募先 真庭市消防本部予防課 (〒719-3204 真庭市惣254-8) TEL0867(42)1190

火災のないまちづくりにむけて
防火標語募集

共済期間終了のお知らせ
真庭交通安全共済

真庭交通安全共済は真庭広域連合の解散により、平成16年度で廃止されました。見舞金請求業務は真庭市が引き継いで行っていますが、平成17年7月31日で平成16年度の加入者の共済期間は終了し、新規加入の受付はありません。制度が廃止されても、平成17年7月31日までの交通事故につきましては、事故の発生の日から2年以内は見舞金を請求することができます。請求に必要な書類など、詳しくは市役所総務課 (TEL0867(44)2611) まで問い合わせください。

野土路トンネルを歩いてみませんか
開通イベント開催

県道北房川上線の野土路トンネル(新庄村野土路~真庭市蒜山本茅部)は、8月9日(火)に開通式が行われ通行可能となります。8月6日(土)にはトンネル内を歩くことができる開通イベントを開催しますので、ご来場ください。

■8月6日(土) 10:00~14:00
野土路トンネル(蒜山本茅部)



工事が進められている野土路トンネル

現況届の提出をお忘れなく
児童扶養手当

現在児童扶養手当を受けている方は、8月中に現況届を提出してください。現況届は手当を引き続き受けられるかを確認す

真庭交通災害共済は真庭広域連合の解散により、平成16年度で廃止されました。見舞金請求業務は真庭市が引き継いで行っていますが、平成17年7月31日で平成16年度の加入者の共済期間は終了し、新規加入の受付はありません。制度が廃止されても、平成17年7月31日までの交通事故につきましては、事故の発生の日から2年以内は見舞金を請求することができます。請求に必要な書類など、詳しくは市役所総務課 (TEL0867(44)2611) まで問い合わせください。

ESPACE

INFORMATION

久世エスパ
〒719-3214
真庭市鍋屋17-1
TEL.0867-42-7000

- シネエスパ「ポケットモンスター・ミュウと波導の勇者ルカリオ」(10:00) & 「電車男」(14:00) 入替制
平成17年8月13日(土) 全席自由 エスパホール
一般前売1,300円 高校生以下前売800円 当日200円増
- レニングラード国立舞台サーカス勝山公演
平成17年8月14日(日) 入場券:勝山文化センター
でも扱い[昼の部]開演13:00 [夕の部]開演16:30
全席自由 勝山文化センター
一般3,000円 高校生以下1,500円
- アンサンブル・クオーツ・リサイタル 東京芸大生
平成17年8月26日(金) 開演19:00 全席自由
エスパホール 入場料1,000円
出演:川西史恵(fg)、西崎智子(cl)、遠藤慎(fl)ほか
- エスパス野外ライブ 3,000人スタンディング
出演:175R/SOUL'd OUT/B-DASH
平成17年8月27日(土) 開演18:00 終演予定21:00
久世エスパスランド土広場特設会場
入場番号付きチケット:前売3,000円/当日3,500円

夏休み



- 宮坂流銭太鼓エスパス公演
平成17年9月19日(月・祝) 開演14:00 全席自由
エスパスホール 一般2,000円 75歳以上、高校生以下
1,000円 入場券発売:平成17年8月7日(日)10:00~
- 県北合唱フェスティバル(全17団体出演予定)
平成17年9月23日(金・祝) 開演13:00 全席自由
エスパスホール 入場料300円 コール木犀ほか
- 保科アカデミー室内管弦楽団久世特別公演
平成17年9月25日(日) 開演14:00 全席自由
エスパスホール 一般1,500円 高校生以下500円
入場券発売:平成17年8月7日(日)10:00~
出演/有森博(P)、服部孝也(Tp)、秋山隆(指揮)
曲目/モーツァルト:交響曲「ジュピター」ほか
- 鼓童久世公演~ONE EARTH TOUR
平成17年10月12日(水) 開演19:00 全席指定
エスパスホール 入場料4,500円
入場券発売:平成17年8月7日(日)10:00~

節水にご協力を

8/1~7日は「水の週間」

水の使用量の多い8月上旬に、水の大切さを理解していただくよう制定された「水の日(8月1日)」。水資源に恵まれている真庭市ですが、気象変動が続く近年では、いつ渇水の危機が訪れるかわかりません。日ごろから節水に心がけていただくようお願いいたします。水道課

参加者募集 自然環境のガイド養成

真庭遺産研究会と鳥取大学農

学部付属フィールドサイエンスセンターが蒜山高原・周辺域で自然環境ガイドができる人材を養成する「蒜山高原・夏休み自然環境ガイド養成ワークショップ」を開催します。自然に関心のある方は応募ください。

開催日 8月23日(火)~26日(金)の2泊3日
講師 鳥取大学農学部および地元住民・NPOなどの専門家
参加費 4,000円
※定員20名になり次第締切
問い合わせ・申し込み先
環境課 TEL0867(42)1113

テレビ放映されます

人権啓発映画夏休み特集

人権啓発の映画がテレビで放映されます。

8月2日(火) 午前10時35分
「めばえの朝」(瀬戸内海放送)
8月11日(木) 午前10時25分
「一枚の絵手紙」(西日本放送)

8月15日(月) 午後5時
「夢の箱」(岡山放送)
8月16日(火) 午後1時
「私たちの人権宣言」(テレビせとうち)

8月19日(金) 午前9時55分
「今、光っていたい」(山陽放送)

行方不明者を捜している方へ

相談所を開設

岡山県警察では、家族や身近な人の行方がかめなくなるなど、心配されている方々のために相談所を開設します。写真など、行方を捜す手がかりとなる資料をご持参ください。

日時 8月8日(月)~12日(金)
午前9時~午後4時
場所 鑑識科学センター(岡山市富田町1-3-2)

問い合わせ先 岡山県警鑑識科学センター
TEL086(23)40110

ありがとうございます

篤志寄付

中国電力より、教育委員会にダストボックスを50個いただきました。

お詫びと訂正

広報まにわ7月号

広報まにわ7月号28ページで叙勲を受けられた中山史章さんが逝去された日は、2月8日ではなく、2月20日の間違いでした。訂正させていただきます。関係者皆様さんにお詫び申し上げます。広報係

健闘 栄光 叙勲

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）の出場者、そのほかの全国大会出場者を紹介します。出場おめでとうございます。（敬称略）

祝 インターハイ出場 8/1~13 千葉県

○岡山県高等学校総合体育大会 6/12~19
サッカー優勝—作陽高校
真庭市関係者 **黒田 瞬(中)**▶



ハンドボール女子優勝—玉野光南高校
真庭市関係者
◀**福島 愛**
(上河内)



吉田 亜由
(福田)▶



剣道女子団体優勝—津山東高校
真庭市関係者 **松岡 詩織(富尾)**▶



バレーボール女子優勝—就実高校
真庭市関係者
妹尾 菜々子(多田)、赤木 かおり(目木)

○中国地区高等学校総合体育大会 6/18 岡山市
陸上競技
男子1,600mリレー
男子400mリレー
優勝—玉野光南高校
真庭市関係者 **為本 康平(台金屋)**▶



男子110mハードル
5位—**美甘 奨太(蒜山下和)**▶
美作高校



全国大会出場者

■岡山県春季短水路記録会
5/8 倉敷市
女子10歳以下50m背泳ぎ優勝—
赤木 彩乃(勝山)▶
第28回JOCジュニアオリンピック
カップ夏季水泳大会出場
8/26~30 東京都



■全日本卓球選手権大会
岡山県予選会 7/3 総社市
バンビの部2位—**山本 竜也(勝山)**▶
平成17年度全日本卓球選手権
大会出場 7/29~31 神戸市



■第16回全国都道府県対抗相撲
選手権大会出場 8/7 東京都
三島 基裕(上市瀬)▶



■2005全日本ジュニア綱引選手権大会出場
7/31 群馬県

◀**宮本 佳明**
(下方)



岡野 竜太▶
(法界寺)



尾崎 雄樹
(上市瀬)



先原 秀佳
(西河内)



稲岡 伸典
(後谷)

■笹川良一杯第20回全国選抜ゲートボール大会
5/28, 29 新潟県 ミドルの部出場—津山G B
ファミリー 真庭市関係者

◀**松本 美義**
(上河内)



池田 修▶
(湯原温泉)



故 西尾 準市氏 (美甘) に 旭日 単光 章

5月25日に逝去された西尾さんは、昭和46年に美甘村議会に初当選以来、3期にわたり美甘村行政の振興に多大な貢献をされました。生活改善センター・村民グラウンド・美甘村コミュニティーセンターの整備、平成6年からは4年間、美甘商工会理事をつとめられ、商工振興などにも尽力されました。

新世紀おかやま夢づくりプラン

●夢づくり推進大賞受賞—いきいきゆばら21会議

湯原温泉いきいき音頭を考案し、曲に合わせたストレッチ体操の普及。ウォーキングマップづくりを呼びかけるなどの健康増進策が評価されました。

●夢づくり推進賞受賞—NPO法人子育て支援の会「サポートあい」

子育てサロン「サポートあい（落合垂水）」を設置し子育て支援の交流の場や、ボランティア育成の取り組みが認められました。

2005年日本国際博覧会協会主催 愛・地球賞

●愛・地球賞受賞—銘建工業株式会社

廃木材を燃料としたバイオマス発電技術が、環境問題の解決貢献技術としてたたえられました。

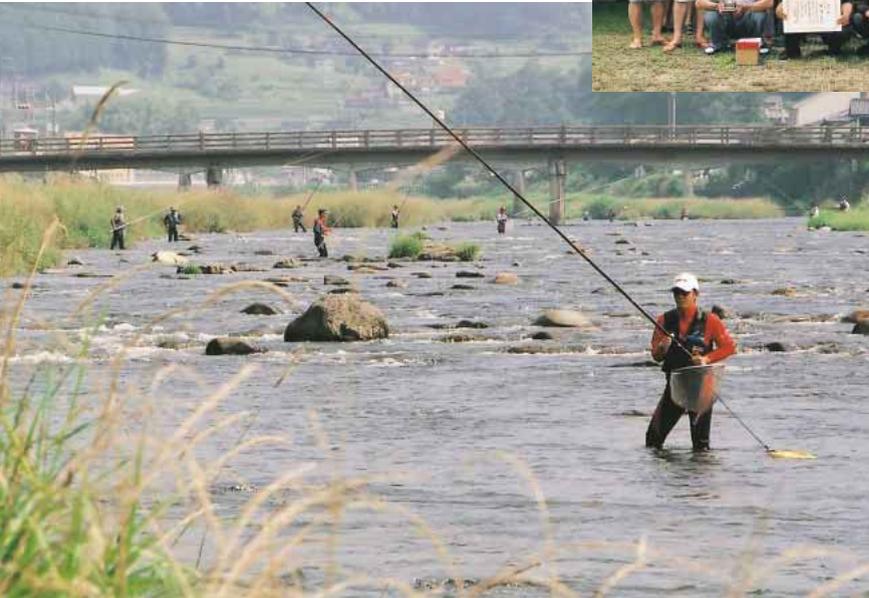
まにわ 真庭

まちの話題

県三大河川別で アユかけ競う



団体優勝した
旭川水系の皆さん



町並み保存地区裏周辺旭川に多くの腕自慢が集いました

7月15日、アユ釣り大会(岡山県内水面漁業協同組合主催)が開催されました。市内勝山地区を流れる旭川2・6区間で行われた大会には、県内の旭川・吉井川・高梁川の3水系から各15人、45人が参加。各水系でチームを組み釣りあげた尾数を競う団体戦と尾数や大きさを競う各個人賞を腕自慢が目指しました。朝8時半の花火の音で一斉にスタート、2時間の競技結果では、地元旭川水系チームが95尾をあげて団体優勝。個人では15尾をあげた新見漁協選手が優勝となりました。

豊作を願う炎ともる

豊作を祈願する「火祭り」が7月16日、上水田の郡神社で行われました。当日は午後8時に年男、年女が本殿の灯明から採火。この火で神社周辺や上水田にひろがる水田地帯に並べた「だんご」に点火し、約1000個の幻想的な炎がともりました。この火祭りでは、上水田郷親会の会員らが中心となり、油をしみこませた「だんご」を用意。子どもたちも灯ろう作りに加わるなど、地域全体で交流を深めながら取り組んでいます。



年男・年女にあたる人が灯明の火をもらい受けました



美しい花を咲かせたササユリ 6月26日撮影

人工栽培で初開花、苦労実る

6月下旬、蒜山下和の岡田孝一さんのほ場に、人工栽培したササユリが初めて咲きました。ササユリは旧中和村の花として親しまれていましたが、近年減少が著しいため、栽培研究が進められていました。花卉栽培を営んでいた岡田さんも栽培に加わり、先進地から取り寄せた苗や、地元で自生するササユリの種から育ててきました。人工栽培は難しいとされるササユリの特性。自生と同じ条件になるよう気温・水分・光量などを調整するなど、独自に研究した5年越しの苦労が実りました。夏になると美しいササユリの咲く中和地域となつてほしいですね。

蒜山学講座 スタート

6月26日に蒜山の自然や歴史などを学ぶ「蒜山学講座」が、蒜山郷土博物館（蒜山上長田）で始まりました。第1回講座の「蒜山の植物・湿原」には約45人が参加。受講生は蒜山エコツーリズム推進事業実行委員会の山田信光さんから、蒜山地域の希少植物や昆虫などの多くが生息する湿原の重要性を学びました。蒜山学講座では、星空観察・ことば・地名など蒜山に関する内容の講座を毎月開催していきます。興味のある方は、ご参加ください。



講座修了後、希望者で蒜山地域内の湿原を観察しました



ユーモアのある西本さんの指導に、熱心に取り組む参加者

筋力の衰えをストップ!

生活の中で実践できる簡単な筋力アップの体操を教わる講習会「若返りトレーニング」が、6月25日に美甘健康増進施設で行われ、市内各所から75人が参加しました。講師はトータルフィットネスインストラクターとして全国で講習や講演を行っている西本真寿美さん。参加者は西本さんからユーモアを交えた理論と、筋力アップに効果のある体操を学びました。講習会は8月末まで3回行われ、その期間に参加者は各自自宅で体操を続け効果を見ます。今後、北房・中和地域でも講習会が行われる予定です。

夜市でにぎわう商店街

7月9日、久世地区の商店街で七夕夜市が行われ、約500人が夏の祭りを楽しみました。これは、かつてにぎわっていた夜市を今の子どもたちにも体験してもらいたいと久世商工会女性部が「ふれ・あ・い事業」として開催し、今年で4回目です。会場となった商店街では、野菜の動物作り・マツケンサンバパレードなど趣向を凝らした催しが用意されており、商店街を自動車で移動しながら行うもち投げは、子どもたちも大喜びでした。商店街を活気づける夜市は、年々盛り上がりを見せています。



織姫・彦星も登場!

川上の手力男命は力自慢

蒜山は天孫降臨の地、高天原（日本神話）。6月19日、この伝説にちなんだ『天の岩戸開運まつり』が、川上地区内の茅部神社周辺で開催されました。まつりでは、手力男命ならぬ参加者による、1トンの岩を載せた台車を、5人1組で引く「天の岩戸引き大会」などが開催され、にぎわいました。今年の天の岩戸引き大会には6チームが参加。今年、神社前約40祀の坂道を、1分12秒65で引き上げた地元愛宕あたごチームが優勝しました。われらこそと思う力自慢は、来年ご参加ください。

写真コンテスト参加のカメラマンに人気の岩戸ひき



6/26 藩主の館で茶の一品

勝山、岡地区にある三浦邸、別名「椎の木御殿」は勝山藩主、三浦氏の館です。この館では、毎年お茶会が開かれています。今年は、約350人が来場。緑の中、お茶と風情を楽しみました。



7/2 蒜山に授産施設がオープン

知的障害を持つ方の経済的自立を支援する施設「ワークス蒜山」が開所しました。社会福祉法人蒜山慶光園が経営し、20名の従業員は給食調理・そば生産などの仕事を受け持っています。



7/3 コスモスがいっぱい咲くように

6月下旬から7月中旬にかけて、北房地域の皆さんが参加してコスモスの種まきを行いました。秋にはコスモス広場や北房地区の備中川沿い約5kmに可憐なコスモスが咲きます。楽しみです。



7/12 日本の文化ってス・テ・キ

国際交流を進めている米来小学校では、勝山高校に来日している米留学生を招き、日本の文化を披露しました。児童は着付け・書道・茶道などを一緒にやり交流を深めました。



7/16 あ〜うまい、あ〜涼し

中和地区、山乗溪谷にある涼水亭（季節限定そうめん流しの店）がオープン。涼水亭奥の不動滝から寄せる風は、マイナスイオン付きの天然クーラー。涼しさが満喫できるポイントです。



80年も経ちましたあ



笑顔で受け答えのマサヨさん

明治38年生まれの大杉マサヨさん（禾津）が、7月8日、100歳の誕生日を迎えられました。耳は聞こえにくくなっているマサヨさんですが、大きな声で問いかければ、受け答えにはつきりとした言葉が返ってきます。100歳を迎えての感想を聞いてみると、「祝ってもらってありがたいことです。好き嫌いはありません」との答え。また、広島県神石郡から20歳で、この地を訪れたときのことにも振り返り話されます。曾孫さんらに囲まれて暮らすマサヨさん。まだまだお元気で過ごしてください。

落合地区生涯学習フェスティバル開催



恒例の古本市は大人気

7月2、3日の両日、落合地区生涯学習フェスティバルが落合公民館で開催されました。フェスティバルでは公民館で生涯学習活動を続けている皆さんのステージ発表や展示のほか、恒例の古本市も開かれました。今年の古本市は、市内全域に古本の提供を呼びかけ、例年の3倍にもあたる2,000冊の本が集まり、格安で希望者に譲られました。また、国体落合実行委員会の採火イベントも行われ、集まった子どもたちはマイギリや火打ち石などで懸命に火をおこしていました。

杜市の彩り

季節を感じて

真庭市南部、あるため池でカイツブリの夫婦が卵を温めているシーンです。湯水で水たまりのようになつた、ため池に巣を作り、6個の卵を生みましたが、7月1日から降り出した雨で巣が壊れてしまいました。7月3日に再びため池を訪れると、かろうじて残つた1個の卵を夫婦で守っています。夫婦のけなげな姿に感動し、シャッターを切りました。水に入っているのはオスで、巣を懸命に修繕しています。昔はどこでも見られたカイツブリですが、最近は自然の残る人里離れた場所で雛を孵しています。このため池も真庭に残る大切な場所の一つかもしれません。雛が成長するまで、見守っていきましょう。—— 正夫さん談



カイツブリの営巣 7月3日 撮影
撮影者 木浦正夫さん(目木)

エリアの話題を掲載している『ぐるっと真庭』。限られた紙面上、惜しみつつも掲載を見合わせたものもあります。6月の湯水で湯原ダム湖底から維新小学校の遺構出現。明治維新のときに建てられたという小学校跡です。現れた2本の門柱が往時をしのばせます。明治大正、昭和、平成。時代の変遷は地域に変化を促します。相方が撮影してきた写真を見ながら『これが掲載できないのは本当に惜しい…』とつぶやいていました。☺

編集後記 まにわがスキツ!!

郡神社火祭りで年男(24歳)として灯明の火を授かった上水田郷親会の佐藤純さんは「父の代から続く火祭りです。これからも地域を盛り上げたい」と話してくれました。青年で組織する郷親会は地域の皆さんを巻き込んで活動し、郷土愛を深めています。わたしが佐藤さんと同じ年のころ、地域に対してこれほど愛着を持っていたかを考えると、恥ずかしくなります。これからの真庭市には、若い人の力が今以上必要となります。☺



この広報紙は、環境にやさしい大豆インキを使用しています。



古紙配合率100%再生紙を使用しています。